



三姉妹  
サンドイッチ  
シェアルームにおっぱいぎゅうぎゅう詰め

成人向けCG集 基本CG12枚 本編枚数288枚



鈴木朋美 (すずはら ともみ)

身長:167cm

B100/W60/H96 (Iカップ)

三姉妹の長女。  
優人より一つ年上の  
優しく母性的なお姉さん。

三姉妹の中で一番性欲が強く、  
幼い頃から優人を男性として意識していた。

再会した後も優人を弟のように可愛がるが、  
内心では男性的に成長した身体に興味津々。  
同棲中に絶対エッチをする決めてている。



鈴木 愛華 (すずはら あいか)

身長:160cm

B92/W58/H91 (Gカップ)

三姉妹の次女。

優人と同い年のツンデシな性格の女の子。

幼い頃は泣き虫で、

いつも優人の後を追いかけて回っていた。

再会した後は素直になれず、

突き放すような態度を時折とってしまふ。

ただ、本当は誰よりも同棲を喜んでいて

優人になら処女を捧げてもいいと思っている。



鈴木美愛 (すずはら みあ)

身長:155cm

B96/W59/H90 (Hカップ)

三姉妹の三女。

優人より一つ年下の人懐っこい甘えん坊。

昔から天然で無知なところがあり、

優人にすぐくっつきたがる。

身体の発育は良すぎる程だが、心は未成熟。

オナニーもしたことがない

純真無垢な未っ子。



始業式を明日に控えた日曜日の朝

すまやまゆくと

俺——杉山優人は

自室でだらだらと寝転がっていた。

新学期になったら  
彼女できるといいなあ……

一年生の頃はデートを  
することもなくあつとゆう間に  
過ぎてらっってしまった。

三年生の今は学校にも  
かなり慣れたし、彼女を作れたりしたら  
良いなとつい思ってしまう。

人生には二度のモテ期があるなんて言うが確かに俺には一度それがあった。

まだ幼い頃近所に住んでいた従姉妹の三姉妹。

彼女たちから少なからず俺は好意を向けられていたと思う。

そんなことを考えていた時家のドアがコンコンとノックされた。

コンコン

まじ

え…  
今の声って



優くん?  
開けて…

ん?  
こんな朝早くから誰だ?



♀

なりまーす!

...

あっ

優くん...

久しぶり

今日からお世話になります



キョドバン...

えっ...  
どうですか？

目の前にいる少女たちに  
どことなく懐かしさを感じる。

会うのは久しぶりだけど  
この三人は恐らく  
俺の従姉妹の三姉妹だ。

どういうことって…  
こっちが聞きたいわよ…!!

もうっ  
愛ちゃん

ちゃんとお母さんから  
説明されたでしょう？

優くんの人に  
居候させてもらうって

今、愛ちゃんて…  
きっと三姉妹の  
次女・愛華のことだ  
あいか

居候って言葉は気になるけど  
その前に皆が俺の幼馴染の  
三姉妹なのか確認しよう

えつと…

ともねえ

朋姉…でいいんだよね？

うん、そうだよ♪  
覚えててくれて嬉しい

メ

間違いない…！

彼女の名前は鈴原朋美  
すずはらともみ  
三姉妹の長女だ。

昔から優しく母性的な  
みんなの頼れるお姉さんで  
俺は朋姉と呼んでいた。

それじゃ…  
愛華…だよな？

そうよ  
結構変わったと思うけど  
分かってくれたみたいね

彼女の名前は鈴原愛華。  
すずはらあいか

三姉妹の次女で  
昔は臆病で泣き虫な子だった。

今はちよつと強気な感じだけど  
昔はいつも俺の後ろに隠れてで  
すごく可愛かったのを覚えている。

ねえ

みあ

美愛は？

美愛のことも覚えてる？

うん

もちろんだよ、美愛

彼女の名前は鈴原美愛。

すずはらみあ

三姉妹の三女で昔からよく俺に懐いてくれていた。

身体はすごく発育したみたいだけど話しぶりから甘えんぼな性格は相変わらずのようだ。

て  
ル  
ル  
ル  
ル  
...

電話だ！

いきなりの着信音に驚きのり  
電話に出ると相手は  
三人のお母さんからだった。

は、い、い、い...

あ、  
優ちゃん？ 元気？  
うちの子たちについてる？

はい、今みんな  
目の前にいますけど...

そう、よかった  
今日から三人とも  
同棲させてもらおうから

…え？

今、同棲って言いました？

そうよ

本当は家族全員でそっちに  
引っ越す予定だったんだけど  
良い物件が見つからなくてね

でも、新学期に合わせてたくて  
三人だけ先に行ってもらったの

優ちゃんママにも相談したら  
うちの子の家に住めばいいって

そんなわけだから  
今日から三人をよろしくね！

切られちゃった  
同棲って…  
本当にいいのかな？

なによ…その反応  
全然喜んでくれて  
ないじゃない

昨日なんてあたし  
楽しみで  
寝れなかったのに…

えっど  
みんな…  
うちの制服着てるけど  
転校してくる感じなのかな？



そうよ、さつき転校の手続きを  
済ませてきたから  
ここから一緒に通うことになるわね

そうなんだ  
同じ学校に通うことにな  
るなんてびつくりだよ

せっかく制服着てるんだから  
「可愛い」とか言ってくれたら  
嬉しいのに…

ねえ  
嫌なら嫌って  
言っでいいのよ？

いくら従姉妹とはいえ  
あたしたちは年頃の男女なんだし

ザッ

嫌ってわけじゃ…

もうっ  
はつきりしてよ  
あたしは優人がどう思ってるのか  
聞きたいのに…!!



あっ  
愛華！ 待つ…

止める間もなく愛華は  
行ってしまった。

アッ

優くん  
少し一人にしてあげて

うん、分かった…

愛華…寂しそうな顔してたな  
帰ってきたら話をしないと

もうっ  
優くんまでそんな顔しないの  
愛ちゃんなら大丈夫だから

愛華お姉ちゃんね  
たまにカーってなっっちゃうの

でもすぐ元に戻って  
ごめんねって言うてくれるよ

うんうん、愛ちゃんは  
とってもいい子だからね

お部屋のお掃除でもしながら  
帰ってくるのを待ってよっか？

メ

はい！  
美愛お掃除頑張るー！

愛華の帰りが遅くなっても大丈夫なように  
すぐ寝られるスペースを作るうと  
三人で片づけを始めてから数分が経った。

んー  
優ちゃん  
これなにー？

ん？  
それは…

あらあら  
エッチな本ね♡

ちよっ  
それは俺が  
片付けるからっ！

あわあわ  
あわあわ

隠さなくていいのよ？  
優くんも男の子だもんね  
おっぱい大好きなんだよね？

えっと...

優ちゃんは  
おっぱいが好きなの？

あら〜♡  
パイズリね♪

おっぱい大きい人が  
なんか挟んで…

お姉ちゃん  
これ、なにしているの？

おっさん、

どきどき

じゃあじゃあ  
美愛のおっぱい…  
見せてあげたら喜んでくれる？

あー  
みーちゃんたら大胆ね

でも、そうね…  
私も見せてあげちゃおうかな♪

ふふっ  
よかった  
同棲のお礼が  
早速できそうで…

居る♡

スゥ

それじゃあ優くんは  
ベッドに上がって？



ムムムム

わあ  
ちよつと、本気!?

三人の生おっぱいを見せつけられて  
動揺していたこともあり  
あつという間にスポンを脱がされる。

カチャ

カチャ



わ  
なんかすごいのが出てきた!  
これを挟めばいいんだよね?

ポロポロ



結局、二人の勢いに圧倒されて俺の前にはエロ本で何度も見た光景が広がっている。

ふわあ

ときとき

ふわあ  
優ちゃんのおっきさ

んんん

おにやう

たぶ たぶ

ハリハリ

ズンズン

コスコス

あー

あぁ、  
そうね…  
しばらく見ないうちに  
こんな立派になって♡

ジュン

いやいや…  
二人のおっぱいも  
大きいって！

うああ…

優ちゃんが  
美愛のおっぱい  
すっごく見てる……

ふふっ  
よく見せてあげて  
みーちゃんのおっぱいが  
どれだけ成長したのか

うん  
でも、お姉ちゃんの  
おっぱいには  
負けちゃうかな……

美愛のより  
ずっとおっきいから

あ  
勝ち負けとかないのよ  
男の子はね……

おっぱいなら  
みーんな好きだから

みー

ん

はあ

もじ  
もじ

おっぱい

おっぱい  
おっぱい

おっぱい

ふあっ!!  
優ちゃんの、  
なんか動いたよ?

はーっ

おち●ち●でお返事?  
私たちのおっぱい  
大好きってことでいいのかな?

それは…  
うん

たぶ たぶ

ピクッ

っりっり

よかった♪  
じゃあ、みーちゃん  
ちよつとずつ動いていこうか?

おま

はっ

え?  
動くって?

こうやって…  
優くんのを二人で挟みながら  
おっぱいを上下にゆさゆさーって

あーっ

うん

はっ

おっ

大丈夫、それはね…  
優くんが気持ちよくなってる  
証拠だから

あぁっ！  
またビクって！

コスコス

ぽんぽん

たぶたぶ

ぽんぽん

ぽんぽん

うん

んんん

ん  
ん

ん  
ん

ん  
ん

ん  
ん

そうなんだ...  
じゃあ頑張っ  
ておっぱいゆさゆさするね♪

ああっ、三人とも！  
そんな動かれたら...

いいのよ？  
我慢しないで？

私たちのおっぱいで  
どんどん気持ちよくなってね♡

ムムム  
ムムム  
んんん  
おっぱい  
おっぱい

おっぱい  
おっぱい

あーい♡

はあ♡

んん♡

はっ♡

ふふっ  
大丈夫よ  
男の子は気持ちよくなると  
少し辛そうに見えちゃうものなの

へえ  
そうなんだ？

あれ  
優ちゃん  
なんか辛そう？

実際、朋姉の言う通りだった  
久しぶりに再会した  
幼馴染からのパイズリを  
喜ばない男なんていないだろう。

ジュン  
ジュン

たぶたぶ

はっはっ  
はっはっ  
はっはっ

ブル  
ブル



あーん

あーん

あーん

あーん

コンコン

ジュジュ

ハリハリ

ジュジュ

ジュジュ

ジュジュ

ああ  
よかった♡  
これだけ勃起してくれ  
私も嬉しくなっちゃう

ねえ  
優ちゃん  
美愛たちのおっぱい  
気持ちいい？

うん  
うん  
おっぱい...

ジュジュ

お姉ちゃん  
勃起って？

ふふっ

勃起っていうのはね  
いつもはちっちゃいおち●ち●が  
こうやって大きくなっちゃうこと

んん

んんんん

ハリハリ

チリチリ

コス

ツル

ツル

つまり…優くんは今  
すっごく興奮して  
くれてるってことよ

へえ

優ちゃんのは興奮すると  
おつきくなっちゃうんだ…

んん

うっ

恥ずかしすぎる…



あっ  
なんかでてきたよ!!  
優ちゃんおもらし?!

あーっ

我慢汁ね  
射精したいのを我慢すると  
出てきちゃうものよ

じゅっ

くっ

ちゅちゅ

じわあ

ちゅちゅ

…射精?

とぎとぎ

コス  
おま

また恥ずかしい説明を  
されるのか…

あま

射精っていうのはね

ん

はあ

朝朝

そうよ  
きつともうすぐ...

ムムム

おちんちんが  
一番気持ちよくなると  
先っぽから白い液がビューって  
出てきちゃうことよ

別に

わあ  
すごい！  
今は透明なお汁だけど  
ここから白いのが出てくるんだ？

コスコス

アッ

二人の期待を込めた視線が  
俺の亀頭に向けられる。

アッ  
アッ

それだけでももう  
達してしまっただらうた。

アッ

ん

美愛、優ちゃんの  
射精見たい！

優ちゃん

じゃあ一緒に  
頑張りましょう

ふふっ

美愛

もっとおっぱいで  
ギュって挟んで  
激しく動かしてあげるの……できる？

ジュジュ

コスコス

ムンムン

ハリハリ

優ちゃん

美愛がんばる！

たぶたぶ

たぶたぶ

えっ  
ちよつ、今  
強くされたらっ

美愛

んっ

そうね、優くんは  
先っぽが好きみたいね♡

んっ

んっ

どうすればビクビクするか  
段々わかってきたかも♡

射精寸前の肉棒を  
左右から容赦のない乳圧が襲う。

ああっ  
二人ともっ  
それ以上したらっ

目を閉じれば、あと少しは耐えられる  
だが、最後まで二人のことを見ていたかった。

おま

っ

んっ

あーん

ん

どわっ♡  
どわっ♡

はあ……♡

あはっ  
白いの出ちゃう？  
射精しちゃう？

ん

我慢しないでいいのよ？  
私も優くん射精  
とっっても見たいから♡

ねえ  
出して出して！  
優ちゃん、射精して！

ううっ  
ほんとに俺っ

たがたが  
おっおっ  
おっおっ

はっ

はっ

はっ

はっ

うああ  
もう無理っ！

三人とも  
ごめんっ

ああ、  
みーちゃん  
ちゃんと見てて  
もうすぐ出そうよっ

すごいすごい！  
おっぱいの間で  
ビクビクって跳ね回ってる

はっ

コスコス

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ



きんきん

はあ〜♡

アゲアゲ

ああ  
お姉ちゃん…  
優ちゃんのすごいよ  
白いのいっぱい

はあ……♡

くっ♡

はあ  
そうだね、すごかったね…  
こんなにたくさん出るなんて  
私もびっくりしちゃった

うああ…

はあ♡

自分でも驚くほど  
出してしまった。

オナニーなんて比べ物にならない  
腰が抜けるような感覚が  
じんわり残っている。

ビクッ♡  
ビクッ♡

ビクッ♡  
ビクッ♡  
トクッ♡



ラララッ  
二人ともごめん…  
いっぱいかけちゃって

はーっ

ふぶっ  
気にしなくていいのよ  
むしろ嬉しいくらい  
なんだから

うん  
私も嬉しかったよ…

オムツ

ブルブル

優ちゃんの匂い嗅いでると  
なんかおまた…  
むずむずする

それはきつと  
優くんの精液が欲しいって  
おまたが言ってるのね

おまた

そう…かも…

三人の顔はすっかり蕩けていて  
俺は急に湧いた童貞卒業のチャンスに  
ドキドキと心臓を高鳴らせる。

はぁ

はぁ

はー

私も…欲しいなあ…

さー  
そこまでは…

優ちゃん…  
ちようだい？

えっ  
朋姉まで？！

どろどろ  
えっ

どろどろ

ドキドキ

可愛くて巨乳になった従姉妹たちとのセックスで童貞を卒業する。

そんなことを妄想して再び勃起した時だった。

ちよつと待って！

うわっ  
愛華!!

ビク

あー

愛華が一番よくなるタイミングで帰ってきた俺たちの状態を見て、肩を震わせている。

なによこれ...  
どうしようこと!





モロモロ

モロモロ

モロモロ

えつと  
ごめんね...  
愛ちゃん

ブルッ

お、俺からも  
ごめん...

美愛も...  
ごめんなさい

抜け駆け禁止って  
約束したでしょう?!

ごめんねって...

はあ…いいわ  
やってしまったものは仕方ないし

それに…元はと言えば  
あたしが悪いのも分かってるし

ていうか、優人まで  
なんで謝ってるわけ？

だってほら、二人と…  
すごいことしちゃったし

そうね…本当に驚いたわ  
あと、失敗したって思った

い



…失敗って？

はあ  
隠す方が損するって分かったし  
もう正直に話すわ…

あたしね…優人との同棲を  
ずっと楽しみにしてたのよ

でも、優人があんまり同棲を  
喜んでないみたいだったから

寂しくなって…  
顔を見ていられなくなって  
後はもう知っての通りよ

どきどき

そっか…愛華にそんな  
思ってもらってたのに、俺…

ふふっ  
別にいいのよ  
過ぎたことだし…

あたしもなんか  
全部打ち明けたら  
すっきりしたし

×  
×

そーれーよーりー  
朋姉？ 美愛？

ごめんなさいっ！  
抜け駆けもうしません！

もうっ  
そんな泣きそうな顔しないの  
別に怒ってるわけじゃないから

えっ  
怒ってないの？

ま  
最初はちよつとだけ  
でも今はそんなことより…



これ以上の抜け駆けが  
起こらないように  
どうするかの方が大事よね？

うん  
それはそうだけど…  
何かアイデアがあるの？

ま  
ちよつとね…  
一応…あるにはあるわ

どき  
どき  
どき



か、簡単な話よ…  
今ここで、優人にみんなの処女を  
あげちゃえばいいってこと

……  
？

ああ  
そっかあ  
それもそうね

うん  
美愛も賛成！

ちよっ、  
待って…  
本気？

当たり前でしょ  
こんなこと  
冗談じゃ言わないわ

優くん、私たちの初めて…  
もらってくれるかな？

優ちゃん、おねがい！  
さっきの続き…してえ

もじもじ

どきどき  
どきどき



三人の処女を一気にもらおうなんて願ってもないことだけど。

逆に幸運過ぎて本当にいらんのかと委縮してしまふ。

ねえ  
あたしたちだって  
誰でもいいって  
わけじゃないのよ？

うん  
優くんだから  
大事な初めて  
もらって欲しいの

メ  
美愛も！  
美愛も同じ！

分かった…  
そこまで言って  
もらえるなら

えつと  
誰から…  
しよっか？

ふふっ  
それはもちろん  
愛ちゃんね

えっ  
いいの？  
こういうのは  
長女からじゃ…

いいのいいの♪  
じゃあ優くん…  
おねがいね

ドキ

+

恥じらいながらも当たり前前のように  
目の前でみんなが服を脱いでいく。

ムルッ

もじ

もじ

たふん

胸やアソコを見るのだから初めてなのに  
これからセックスをすと思うと  
心臓の高鳴りが止まらなかつた。

あま

はま

んっ♡

そ、そうなんだ…  
じゃあ優人は  
あたしで童貞を…

どきどき  
どきどき

そ、そうだよな…  
俺も初めてだから  
ちよつと緊張してて

ゆる♡

むっや  
むっや

ばか…いちいち聞かない  
よくなければこんな格好  
してるわけないでしょう？

ぶっ、

それじゃ…愛華  
いいかな？

くぱあ

えへへ  
愛華お姉ちゃん  
嬉しそうだね

そうね、初めてって  
やっぱり特別だと思うから

もじ  
もじ

ちよっ  
二人ともその  
優しい目をやめて  
なんか一気に恥ずかしく…

優人が早く始めないからよ

おー

ぐぐぐ…





三姉妹の視線を股間に感じる  
明らかに期待を込められた視線だ。

これから俺は  
愛華とエツチをする  
唾を飲み込んで覚悟を決めた。

ムリ  
ムリ

もうの

優人、焦らさないで…  
痛いのかは我慢するから

はあ  
気にせずもう  
挿れちゃって…

分かった  
いくよ…!

ズ  
ズ

ん  
ん

ん  
ん

ん  
ん



んっ

うあああ...

んっ

カ  
カ  
カ  
カ  
カ  
カ

痛いわよ...でもいいの  
嫌な痛みじゃないから

大丈夫?  
痛くない?

ズ  
ズ  
ズ

入ってきたっ  
あああつ、優人の太いつ  
こんなおつきいなんて...

ほら、動いていらいのよ？

あー

どきどき

優人だって初めてなんだから  
してみたいこと  
たくさんあるんでしょう？

はあ……♡

むんむん

はあ

ふふっ

あたしだって素直に  
なったんだから  
今度は優人の番ね…

それは…まあ

あー

じわあ

じゃあ…  
ゆっくり動いていくね？

愛華に頷かれ、腰を動かかし始める  
膣内の感触が気持ちよすぎて  
腰が引けそうになるのをなんとか堪えた。

ふっあつ、いい感じ…  
ああ、あたしたち  
ほんとにエッチしちやうてる

信じられないわよね  
再会して早々…  
ここまでしちやうなんて

あつあつ  
あつあつ

はは  
あつあつ

もじもじ

じゅわん

おしゃ

はあ

あつあつ

んっ

んっ

あつあつ

あつあつ

はー

はっ♡

んっ♡  
あんなに...

はー

んっ♡

んっ♡

それは...相手が  
愛華たちだったからだと思っ

ちようど思い出してたんだ  
愛華たちは今  
どうしてるんだろうなって

そっか...あたしたちのこと  
思ってたくれたんだ

嬉しいこと言ってくれた  
ご褒美に...  
もっと激しく動いていいわよ?

まっ♡

んっ♡

くちゅ

ぬっ♡

はっ♡

あー

あ

もうイキそう？  
別にいいわよ？

愛華の言葉に甘えて、  
腰を加速させる  
一気に快楽も増して、  
声が漏れてしまった。

後も控えているしね  
あたしばかり  
楽しむわけにも…

私たちのことは  
気にしないで

気持ち良さそうなの見ると  
美愛も嬉しくなるから

あ

あ

あ

あ

ん

あ

あ

あ



一緒にイクために  
腰を思い切り突き込む。

はなめ♡

おほおっ

愛華の言葉に助けられる  
実はかなり限界が近かった。

あ♡

くっ♡

だから優人っ、  
お願い、一緒にっ

いっ♡

んっ♡

いっ♡

実はもうね  
あたしがイキそうなのっ

はっ♡

んっ♡

んっ♡

みんながそう言ってくれるのは  
すごくありがたいけど…



いいわよっ、出してっ！  
中につ、優人のちようだいっ！

愛華っ！  
俺もっ、もうっ！

イク、イっちやうわ！  
もうだめっ！

それっ、すごっ  
無理よっ、こんなのっ

この続きは、本編でお楽しみください！！

んっ

おめ

はあ

んっ

おっ

ブルブル

んっ

ずちゅっ

いっ

ほっ

ぬっ

んっ

んっ

んっ